



まつだ
松田 さおり

職 名 専任講師

担当科目 社会学Ⅰ・Ⅱ, 都市社会学
コミュニケーションの心理
心理学入門, 教育心理学
エクステンションゼミナール

研究テーマ 1. 「女性の仕事」に関する研究。近年は職場における女性同士の関係性や就業継続についての調査研究に取り組んでいる。
2. 大衆文化研究。特に社交遊興飲食店に従事する女性について関心を持っている。

研究業績

論文 2004年3月 「対人サービス業に従事する女性の接客実践に関する研究ノート」『現代風俗学研究』第10号 pp.21-31.
2005年5月 「サービス業に従事する女性の〈仕事仲間〉」『ソシオロジ』第153号 pp.87-104.
2007年3月 「現代日本におけるサービス産業に従事する人々と『仕事』の人類学的研究」名古屋大学大学院文学研究科学位(課程博士)論文
2008年11月 「ホステスたちは、何を売る?」井上章一編『性欲の文化史2』pp.183-216, 講談社
2009年5月 「日本における『女のサービス』と企業社会の文化」谷川建司他編『拡散するサブカルチャー』pp.119-150, 青弓社

その他

2004年12月 『性の用語集』(分担執筆)井上章一他編, 講談社
2009年4月 「第一章 風俗 解説」山本武利他編『占領期雑誌資料大系大衆文化編第4巻 躍動する肉体』岩波書店
2010年1月 『性的なことば』(分担執筆)井上章一他編, 講談社
2011年8月 『占領期のキーワード 1945-1952』(分担執筆)谷川建司編, 青弓社

学会発表

2005年7月 “‘Colleague’ Relationships among Women in the ‘Service Sector’”, Japanese Studies Association of Australia Conference, 於アデレード大学
2007年4月 “An Ethnographic Study of the Work and Learning Practices of Hostesses”, Nordic Association of Japanese Studies Conference, 於ルンド大学
2008年9月 “The Reception of Japanese Popular Culture in Asia”(共同報告), New York Conference on Asian Studies, 於ハミルトンカレッジ
2009年6月 「遊興飲食業に従事する女性像の生成・変容の諸相」第57回関東社会学会大会一般報告, 於お茶の水女子大学
2012年6月 「感情労働の『自律性』と『他律性』」日本文化人類学会第46回研究大会分科会報告, 於広島大学
2014年7月 “Informal Support Networks and Female Career Continuity”, ISA World Congress of Sociology, 於パシフィコ横浜

外部競争的資金の受入

2002年4月 科学研究費補助金(特別研究員奨励費), 研究代表者「感情労働の民族誌的研究」
2003年6月 福島県男女共生センター公募研究, 研究分担者「男性の性意識に関する実証的研究」(研究代表者:和崎春日)
2004年4月 財団法人日本科学協会笹川科学研究助成, 研究代表者「サービス業に従事する女性の感情労働に関する文化人類学的研究」
2007年4月 科学研究費補助金(基盤研究(B)), 分担研究者「占領期の諸言説分析による『戦後日本社会』形成に関する学際的枠組みによる共同研究」(研究代表者:谷川建司)
2009年4月 科学研究費補助金(若手研究(B)), 研究代表者「女性の職場・職業定着に対する適応と選択」

略 歴

1999年3月 中央大学文学部教育学科心理学コース卒業
2001年3月 中央大学大学院文学研究科社会学専攻博士前期課程修了
2007年3月 名古屋大学大学院文学研究科博士課程後期課程修了
2006年4月～ 宇都宮共和大学シティライフ学部専任講師(現在に至る)

所属学会

関東社会学会, 日本都市社会学会, 日本生活学会, 日本社会学会, 日本文化人類学会, 日本労働社会学会, 国際社会学会

自己アピール

一方通行の「教え」ではなく、学生と教員がともに学ぶ授業を目指しています。趣味は映画・ドキュメンタリー・海外ドラマ鑑賞, 筋力トレーニング, 街歩きなど。